

# 2009 年 9 月号 No.035

2009 年 9 月 2 日発行

## 月刊 かわごえ環境ネット



### 目次

団体会員訪問 (21) 株式会社環境総合研究所	2
かわごえ環境ネットの活動報告 (2 題)	3-4
会員からの活動報告 (1 題)	4-5
川をめぐる 5 つの話題	5-6
近隣市の環境行政「ふじみ野市」	6-7
川越市からのおしらせ (2 題)	7
理事会・専門委員会からの報告 (3 題)	8
これから開催されるイベント等のおしらせ	9-10
おしらせ・編集後記・イベントカレンダー	10-12

### 市民も任されたらちゃんとやります！



(左) 若い人が川越まつりでごみ拾い、(右) 試運転が始まる川越市資源化センター  
かわごえ環境ネットができて来年の 8 月で満 10 年を迎えます。環境にやさしい川越のまちづくりに、行政と市民との協働の新しい挑戦の形を模索してきました。諸活動の中で、社会環境部会のまち美化グループで取り組んできた川越まつりのポイ捨てごみ対策もそのひとつであります。

5 年前に、市の広報で「川越まつりのまち美化市民ボランティア」を募集、ボランティア元年と謳っておりました。JT の「拾えばまちが好きになる」運動にまかせたりしたこともありましたが、われわれまち美化グループは、昼夜にわたって主導的に活動してきました。

今年もかわごえ環境ネットのまち美化グループが、川越まつりのまち美化対策を引き続き行う予定です。市民グループが主導的に動いて考えられる諸問題を克服し、協働の実を挙げて市民の力を示したいものであります。

また、懸案の川越市資源化センター(新清掃センター)も 11 月から試運転が始まります。新しい方式のガス化溶融炉では高い温度を維持するために、素人知識でも生ごみの水切りなどを心がけないと助燃材が必要になり、ランニングコストが高くつくのではと危惧されております。プラスチックなどの分別も、コストがかかる分別第一のやり方を修正する必要があるのではと思われれます。ごみ処理のやり方で、年に 1 億円くらいの節約ができるかもしれません。資源化センターの稼動にあわせた市民啓発の勉強会も、かわごえ環境ネットの主導ではじめて、協働の実をあげるモデルにしたいものであります。

かわごえ環境ネット理事・広報委員長 武田侃蔵

## 株式会社環境総合研究所

## 団体会員訪問 地域環境活動を聴く (21)

今月の団体会員訪問は、株式会社環境総合研究所を訪ねました。電話にて訪問主旨を伝えますと、「今日は一日在社していますので、どうぞおいでください。」とのご返事をいただき、早速の訪問となりました。株式会社環境総合研究所の所在地を伺うと「鴨田 592-3 番地に本社があります。埼玉医大の裏になります。」「パソコンで見てもらうと分かりやすいのですが・・・」とも案内されました。本社に伺うと、電話で案内された方が執行役員業務部長の吉田裕之さん。かわごえ環境ネットの広報を良くお読みになっており、会社概要の案内書と主な業務経歴の資料を示されての取材となりました。

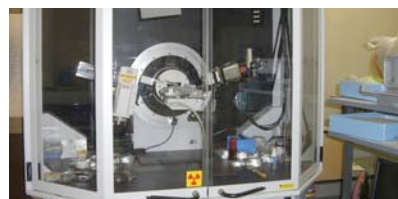
主な事業内容は何ですか・・・の質問に、「環境に関する計量証明機関として、正確な測定分析結果をお客様に発行しております」「官公庁や民間会社が実施する様々な環境調査を委託された事を計量法に基づいて、大気と土壌そして水中に含まれる物質の定量分析が仕事となっています」。会社案内には、調査分析、環境影響評価、環境コンサルタント等が事業項目別にカラー写真にて紹介されていました。「川越市からの委託もあります。埼玉県や国土交通省、首都高速道路公団、狭山市、鶴ヶ島市等の近隣都市からの依頼が多くあります。調査依頼は全国から受注しています。水戸市に北関東支社、さいたま市に埼玉南営業所がある事業展開になっている。

「依頼される環境調査の趣旨を良く聴き、調査計測方法、評価基準を検討する」「事前段階の準備が多く必要となります」「会社の設立は、1980年2月。公害問題から環境基本法ができた時代。環境分析の研究を行っていた社長が、川越に環境総合研究所を設立されました」「年商4億円で、現在の社員は50名。最近、女性社員が多くなり50%を占めています」「調査、計測、分析等根気のいる仕事には適しているのかな・・・とも考えています」。



テスパックは試料収集に使用し、資源として再生ができる

会社案内にエコプロダクト事業名があり伺うと、「微量成分を正確に測定する試料容器を再資源可能な紙製の『テスパック』を商品化販売しています」。計測室を見学させて頂くと、人が1日に吸い込む空気量に合わせた6Lボンベが置かれていました。薄い鉄板で作られたLPGボンベに似た形のボンベで、「調査地点の排気ガスの採取、分析調査等に使用しています」。石綿(アスベスト)調査を実施している計測器も見せていただきました。



アスベスト分析機

外気と遮断した大型ケースの中で、採取された空気の自動計測がされていました。環境計測は、採取方法と測定地点を設定し、信頼性の高い計測装置がなければできない。専門知識と分析評価のデータを持たないと評価できない事業と推察しました。

地域の環境活動についてお聞きすると、「会社としての環境活動は、社員が持っている、環境知識と資格を使った個別の環境活動になっています」「私自身は、森林インストラクターの資格を活用、自然学習会の公民館講座の講師、森林の植生、散策等の案内を行っています」「それとくぬぎ山地域で、平地林再生ボランティア(しおり)の会にて活動もしています」とお話しいただきました。

今、社会は政治、経済、教育等々の改善を求めています。企業活動は、環境を意識した日々の活動を進める必要が切迫しています。地球温暖化が現実となり未来への不安が増して来ている。夏の気温30℃台が話題になっていた時代から、40℃台が現実になっている現在は、環境認識が高まり環境調査の業務はより大切になります。京都議定書に定められたCO<sub>2</sub>6%削減へ向けて、削減数値が企業ごとに示される日が近くなっています。各企業が自社の削減数値の検証依頼を行うようになるのかな・・・と考えた訪問になりました。

(2009年8月取材訪問 理事・広報委員：金子晃)

## かわごえ環境ネットの活動報告

### 「小江戸川越打ち水風情'09」に参加して



川越東ロータリークラブの永倉実行委員長の挨拶



子どもも打ち水に参加

2009年7月25・26日川越百万灯まつりのオープニングを飾る「小江戸川越打ち水風情'09」に参加しました。川越市内のロータリークラブ主催による4回目のイベントで、今年の実行委員長は川越東ロータリークラブの永倉氏（永倉外科胃腸科病院）です。

午前中は小雨が降り、打ち水効果を心配しましたが、イベント開催時にはスッキリと晴れ渡り、絶好の打ち水日和になりました。開会式の川合市長の挨拶では、昨年引き続き地球温暖化防止や省エネに関する川越市の取組の話と協力団

体として「かわごえ環境ネット」の名前も出させていただきました。永倉氏の話では15:00からは地元商店街も各店舗前に打ち水をするとのことで、回を重ねることで、広がってきていることを実感しました。「継続は力なり」です。

結果は、14:00に路面が47℃であったが14:20（打ち水12分後）に路面41.5℃と約5℃も下がる効果がありました。

参加してくれた子どもたちが、各家庭で楽しんで打ち水をして、ちょっとでも環境に関心を持ってくれたらと思います。（横山三枝子）

### 「(仮称)川越市森林公園」計画地

### 「虫の観察会」報告

### 自然環境部会



虫の観察会の様子

日時：2009年8月2日（日）9:30～12:30  
場所：川越南文化会館（ジョイフル）、「(仮称)川越市森林公園」計画地  
参加者：40名

講師：大塚豊「日本野鳥の会東京支部」副支部長  
谷津弘子「武蔵丘陵森林公園の自然を考える会」代表  
角谷直樹 同上会員  
稗島英憲「埼玉県生態系保護協会」会員

今夏は梅雨明けした後にもよく雨が降りました。虫たちの成長も遅れ気味です。観察会当日も朝8時ころから降り出し、止むことはありませんでした。それでも40名の方が参加でした。ほとんどが親子連れで最年少は2歳の女の子でした。このような天候の日には虫もおとなしくしていてチョウやトンボなど飛翔する種はなかなか現れません。

でも、みなさんのたくさんの目で見つかるのです。ナナフシは木の枝に擬態していますが見つかってしまいました。大塚さんが捕まえて“体験”と男の子の肩にのせましたら顔まで登っていきました。「そんなに気持ち悪くなかった。」という感想で次々とリクエストがありました。ナナフシはメスだけで繁殖し、オスはほとんどいないのだそうです。

セミの鳴き声や抜け殻でセミの種類がわかります。ニイニイセミ、ヒグラシ、アブラゼミがいましたが、ミンミンゼミはもう少し先です。甲虫類ではマメコガネ、ウスバカミキリなど。エゴノキに来る「ウシヅラヒゲナガゾウムシ」は1cm足らずの小さな虫ですが、なかなかのシニールな顔つきです。この日は30種ほど観察できました。

虫の観察会はいつも虫網や虫かごを持った多くの家族連れが参加されますが、お持ち帰りは

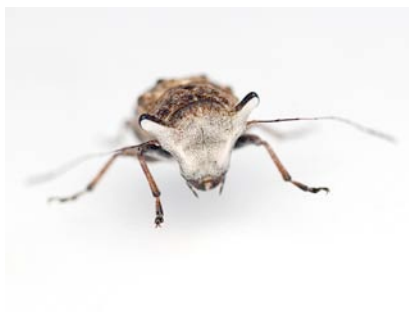
セミの抜け殻くらいで、生き物は元いた場所に返してもらっています。カブトムシやクワガタの収穫を期待してくる方もあると思いますが、最近では昼間見つけることさえ難しくなっています。このエリアには300種ほどの調査記録がありますが、すべてにおいて個体数が非常に少なくなっているというのがここ10年間の実感です。雑木林ですらこうですから、普通の住宅地ではなかなか虫とりもできなくなっているでしょう。こういう背景で参加者が多いのかと思われまます。

この観察会では木の幹、朽木のうろ、明るい草原で見つかる虫というように、住みかや食べ物、繋がりなどを実際の場面に即して講師が話しをし、虫の生態を紹介していきます。このような見方を手がかりに虫探しを楽しむ「きっかけ作り」に役立ったのではないかと思います。

(賀登環)



朽木の隙間にいたウスバカミキリ



ウシヅラヒゲナガゾウムシ



ヘビに擬態・・・ビロードスズメ

## 会員からの活動報告

### 「東京大学秩父演習林」見学会に参加して

「環境ネットワーク埼玉」の会員を対象とした「東京大学秩父演習林」樹木園の見学研修会が8月5日に行われ、川越市からは私と米澤忠弘氏を加えた40人が参加しました。

川越駅前からバスで約2時間の秩父の栃本地区にある「秩父演習林」は、1916(大正5)年に温帯地域における東大農学部の教育試験研究施設として荒川源流域の自然林を購入、その総面積は5,800haに上っています。

一行は係員の説明を聞きながら、旧トロッコ道だった山道を荒川流域へと下りました。主な樹林は、ブナ、ツガ、ミズナラ、ケヤキ、ホウ

ノキ、カエデ等の落葉広葉樹で、中でもカエデ類はイタヤカエデやチドリノキなど17種類もの繁茂が確認されているそうです。樹木の中には、木の名前と共に個人名が記されたプレートが付けられておりました。聞いてみると「樹木の里親制度(1口10万円)」に協賛した人の氏名を掲示しているとのことでした。

30分ほど下がったところに、砂防ダムの傍らの開けた緑地があって、そこで休憩を取りました。ここは眼下に荒川の溪谷が眺められる見晴らしの良い場所ですが、シカやサル、ハクビシン等が植生を荒らすのでネットを張って保護し

ていました。

帰りは道の駅「大滝温泉」に立ち寄り、さら



カエデやミズナラに囲まれて

に小鹿野の秩父ワイン工場を見学し、午後5時過ぎに川越駅前に帰着しました。(齋藤眞之助)



砂防ダムの近くで瓦礫も少し

## 川をめぐる5つの話題

武田侃蔵

### 1. 「入間川にアユの遡上を」で上田知事に要請書



横断幕を広げて上田知事に要請

入間川でアユの遡上を阻んでいる障害物があるいろいろありますが、川越市内の菅間堰もそのひとつではないかといわれています。その改良や他の堰にも魚道を設置するなどの対策をま

とめた「アユが天然遡上する恵み豊かな荒川水系の再生に向けて」と題した要請書を持って、8月6日に荒川流域ネットワークの恵代表ら関係者ら11人が上田知事に面会しました。

川の流域日本一の埼玉の川の再生を公約にしている知事だけに、全面的な支援を約束しました。参加者は鶴ヶ島市の鈴木さんをはじめ、浦和、東松山、熊谷など8市1町に及び、本会からは武田理事が参加しました。

### 2. 4月の標識アユの放流結果の調査

8月19日、9時半から川越市の安比奈親水公園で、4月26日に下流の釘無橋から9,000匹放流した、アブラビレを切った標識アユの現況調査を行いました。親水公園では捕獲できませんでした。上流の入間川大橋で1匹、上奥富堰下流で2匹捕獲しましたが、いずれもアブラビレが付いていて、標識アユは見つかりませんでした。9月2日に小学生を対象に、入間漁協の地引網を見学して調査を行う予定であります。



標識アユを探す参加者ら

### 3. 新河岸川景観プロジェクト、川越市内の調査

埼玉県田園都市づくり課による「新河岸川広域景観プロジェクト」の今年度事業の一環として、サイクリングによる景観めぐりの基礎資料作成の打ち合わせが、8月7日10時から、中央公民館分室で開かれました。県から係員2名、

かわごえ環境ネットから5人が参加、川の現況、周辺の様子、史跡や休憩所、トイレ等も含めた景観資料を地図に書き込み、10月上旬に県の方でまとめることにしました。11月ごろに景観視察のサイクリングが行われる予定です。

### 4. 新河岸商栄会で舟と岸から景観視察

新河岸川の舟運の復活などを中心に活動している新河岸商栄会は、新河岸川広域景観プロジェクトコアメンバーの一員として、新河岸川の仙波大橋から下流の景観調査を担当しておりま

す。その調査の一環として、9月5日に、旭橋周辺から下流の景観を、堤防からと舟からと二手に分かれて調査します。参加者は、関係市の景観コアメンバーに参加を依頼しています。

### 5. 子供らと小畔川の生き物調査



南小畔川の中を調査

かわごえ環境ネットの会員であるEMネットワーク小畔では、埼玉県の「みずすましクラブ」に登録している関係で、全国水生生物調査の依頼が来ました。

本会の自然環境部会の大辻代表をはじめ、同部会の会員らの応援、霞ヶ関西小学校の生徒らも参加、幅広い勉強になりました。7月18日はかすみ湧水堀および南小畔川の河南橋上流、7



入間川脇の堀の中で調査

月25日は霞ヶ関西小学校西側湧水堀、および北小畔川下田橋付近、8月1日は小畔川御伊勢塚公園付近、8月8日は入間川の本流脇の湧水が流れ込む堀を調査しました。

水は比較的きれいで、子供らは「川ガキ」そのもので元気に調査に加わり、有意義な催しとなりました。

## 近隣市の環境行政「ふじみ野市」

### 6つの市民グループが連携して進むふじみ野市

環境基本計画の理念に添って、「優先的に市民が協働で取り組むべきモデルとなる事業」を次の6つにまとめ、6月5日に20年度活動報告と21年度の予定を発表、相互に意見を交換してモデル事業の前進を確認しました。

6つのモデル事業は①環境リーダー部会②環境情報部会③エコウォーキングマップづくり部会④花と緑部会⑤マイバック推進部会⑥遊休農地部会で、市との協働事業に位置づけられています。目標年次は平成24年度(前期5年)

をめやすとし、協働ガイドラインに基づき事業を進めています。

10月3日(土)に福岡中央公園で環境フェアが開かれます。テーマは「ストップ温暖化 わたしにもできるエコライフ」、サブテーマは「広がれエコの輪 みどりのふじみ野」を掲げ、市内の環境団体や事業者等が幅広く出展し、リサイクルの実演コーナーや模擬店、即売コーナー、フリーマーケットなどの賑わいが予定されています。

ふじみ野市の上福岡清掃センターは1974(昭和49)年12月にできたもので、2001(平成13)年に大規模リニューアル工事を行い、1日の焼

却処理能力180トンで、川越市のごみも臨時に処理してくれました。今、三芳町との「ごみ処理の広域化計画」による新施設を、2016(平成28)年に建設する計画をすすめています。

県の新河岸川景観プロジェクトの事業で、新河岸川の舟運や昔の景観を見直し、県民に親しまれる新河岸川の再生事業が進められています。川越市の博物館にも新河岸側の舟運の展示が少しあります。養老橋近くのふじみ野市立福岡河岸記念館は、旧回漕問屋福田屋を移築してたくさんの展示資料があり、当時をしのぶことができます。

(武田侃蔵)

## 川越市からのお知らせ

### 平成21年度秋季苗木配布事業

環境政策課

10月3日(土)(荒天の場合翌日4日(日)に延期)午前10時30分から、第11回安比奈親水公園まつり会場内において、秋季苗木無料配布事業を実施いたします。

この事業は、市民の緑化意識の向上と緑化の

推進を図ることを目的としています。

当日は、ヤマブキ・ウバメガシ・ブルーベリーなど約1,000本の苗木と、国土交通省提供の「荒川緑肥」を無料で配布する予定であります。苗木が無くなり次第終了となります。

### 環境学習用映像ソフトの貸出しについて

環境政策課

地域や学校での環境学習のための映像ソフトの貸出しを行っています。

各団体等の活動に、ご活用ください。

【貸出し方法】環境学習用映像ソフト貸出し申込書に必要事項を記入の上、環境政策課にご提出ください。

【貸出し対象者】市内に在住、在勤、在学する者及び市内で環境に関する活動をしている法人、団体等

【貸出し内容】地球温暖化対策、省エネ、エコドライブ、廃棄物の減量や資源化、川や雑木林

などの自然環境保全等の映像ソフト(DVD、VHS、CD)

【貸出し数量等】1回の貸出しにつき1人(1団体)3点まで

【貸出し期間】2週間以内

【貸出し費用】無料

【引渡し・返却場所】川越市役所 環境政策課

※映像ソフトの使用後、環境学習用映像ソフト利用実績報告書を提出していただきます。

※郵送での引渡し、返却は行っておりません。

【お問い合わせ】環境政策課 環境推進担当

Tel.049-224-5866, Fax.049-225-9800

## 理事会・専門委員会の活動報告

### 理事会

今年度第5回の理事会が、7月27日に川越市役所向かいの福田ビル3階会議室で開催されました。出席者は10名、委任1名でした。主な会議内容は次の通りです。

1. 埼玉県が実施する県民参加生き物モニタリング調査に本会が参加し、自然環境部会が業務を実施する方向で県に申し込むことになりました

た（その後の対応は自然環境部会の項を参照）。

2. 10周年記念事業企画に11組からの募集がありました。来年2月に開催されるかわごえ環境フォーラムの実行委員会を立ち上げるとともに、同委員会において10周年記念事業についても併せて検討することにしました。

3. 個人会員の入会者が2名ありました。

### 社会環境部会

社会環境部会の8月例会は、12日（水）に10人が参加して開かれました。最初に代表から、7月の理事会の報告がありました。①県民参加の「生き物モニタリング調査」について、自然環境部会が中心になって参加②県の自然環境課からの依頼の「生物多様性に関する取り組み」についても調査用紙の配布③荒川流域ネットワークの「人間川アユ遡上」に関する共同提案と県知事への申し入れ等への協力④10周年記念事業について11件の企画提案の説明があり、実行委員会で急ぎ検討することにしました。⑤市の8月10日号の広報に掲載された「ゴールド・エコチャレンジファミリー」に会員の松岡寿賀子さんが認定され、表彰されました。

1) 地球温暖化対策グループでは、「冷やせ彩の国コンクール」や環境大臣表彰の「地球温暖化防止活動」の応募等について話し合いました。

2) 環境保全・資源化推進グループでは、7月2回、8月2回にわたって小畔川の生き物調査を、地元小学生や自然環境部会の会員らが参加して行いました。また、県の「里川再生事業」の一環として南小畔川の河南橋の周辺工事が固まり、8月下旬に県・市・地元3自治会による現地調査が行われます。

3) まち美化グループでは、川越まつりのまち美化対策に、ごみ収集所の増設、参加者へアースデイのアース贈呈等のアイデア等が示されました。（社会環境部会代表 渡辺利衛）

### 自然環境部会

8月2日（日）に、(仮称)川越森林公園計画地において虫の観察会が開催されました。詳細は、記事をご覧ください。また同日に、埼玉県環境部自然環境課主催の県民参加生き物モニタリング調査参加団体への説明会が埼玉会館で開催され、自然環境部会から2名が参加しました。

8月4日（火）に、(仮称)川越市森林公園計画地において定例の植物調査を6人の参加で行いました。

8月7日（金）に、川越市役所7G会議室にて「8月度自然環境部会」が9名の参加で開催されました。最初に、8月18日に予定している

新座市のキツネノカミソリの里と妙音沢の湧水探訪会で配布する資料案の報告がありました。次に、8月2日に埼玉会館で開催された、県民参加生き物モニタリング調査参加団体の説明会に参加した結果報告が詳細資料の配布とともにありました。今後は、埼玉県とかわごえ環境ネットで委託契約を交わし、自然環境部会が5年間にわたる川越市内特定区域の希少種と外来種の動植物調査を請け負うこととなります。事務局からは、9月16日（水）に予定している市民環境調査「かわごえエコツアー」への案内と参加要請がありました。

（自然環境部会代表 大辻晃夫）

## これから開催されるイベント等のお知らせ

「環境に配慮した行動チェックシート（市民編）」と夏の「エコライフ DAY2009 埼玉」の提出を9月8日（火）必着でお願いします

会員みなさまに、7月2日に郵送でお送りした川越市環境行動計画「かわごえアジェンダ21」の「環境に配慮した行動チェックシート（市民編）」と「エコライフ DAY2009 埼玉」の提出期限が8月31日となっていました。

まだ実施していない方は、9月8日（火）必着で7月の郵送資料に同封の封筒あるいは Fax（049-225-9800）にて、または事務局窓口（川越市役所本庁舎5階環境政策課）へ直接ご提出ください。

### かわごえ環境ネット主催・出展行事（記号の凡例はイベントカレンダーをご参照ください）

#### ◆かわごえ環境フォーラム実行委員会（第1回）

日時：9月1日（火）9:30-11:30

場所：福田ビル3階会議室

（川越市郭町1-2-1）

#### ★（仮称）川越市森林公園計画地 樹木調査

日時：9月8日（火）9:30-12:30

集合場所：川越南文化会館（ジョイフル）

（川越市今福1295-2）

持ち物：筆記具

問い合わせ：賀登（049-234-9366）

植物調査と折々の自然観察・保全活動をしています。毎月第2火曜日定例（次回は10月13日）、事前連絡はいりません。

#### ●社会環境部会（2009年9月度）

日時：9月9日（水）15:00-17:00

場所：川越市役所本庁舎7G会議室

（川越市元町1-3-1）

毎月第2水曜日に開催で次々回は10月14日

#### ●自然環境部会（2009年9月度）

日時：9月11日（金）15:00-17:00

場所：川越市役所本庁舎7G会議室

毎月第2金曜日に開催で次々回は10月9日

#### ★（仮称）川越市森林公園計画地「キノコの観察会」

日時：9月12日（土）9:30-12:30

集合場所：川越南文化会館（ジョイフル）

定員：先着30人、経費：100円

申込：かわごえ環境ネット事務局（環境政策課環境推進担当 Tel.049-224-5866）

持ち物は、筆記具等。

#### ◆広報委員会（2009年9月度）

日時：9月24日（木）15:00-16:00

場所：川越市役所5階フリースペース

#### ◆かわごえ環境フォーラム実行委員会（第2回）

日時：9月28日（月）13:00-14:30

場所：福田ビル3階会議室

#### ◆理事会（2009年度第6回）

日時：9月28日（月）14:30-16:00

場所：福田ビル3階会議室

### 会員・関係団体の主催行事

#### ●特定非営利活動法人

#### 武蔵丘陵森林公園の自然を考える会

問い合わせ：谷津弘子（Tel.049-224-9118）

#### ☞森林公園自然観察会

国営武蔵丘陵森林公園南口に 10:20 集合 15:00 過ぎ終了解散。参加費 200 円、入園料は必要。お弁当持参のこと。

#### ◆9月8日（火）・13日（日）

ススキの根元で咲くナンバンギセルの花や、クモ類を観察しましょう。野草の楽しいお話は太田先生です。

#### ◆10月22日（木）当会主催

10月は、可憐な花を咲かせるセンブリやセンボンヤリの花を観察します。オオカマ

キリヤコカマキリ等の卵のうも探しましょう。ぜひおでかけください。

●クリーン&ハートフル川越

問い合わせ：武田侃蔵 (Tel.090-2521-5770)

☞「やめましょう！歩きタバコ・ポイ捨て・放置自転車」のゼッケンをつけて、まち美化啓発運動

1. 第1火曜日・第3木曜日

◆9月1日(火)・17日(木)

◆10月6日(火)・15日(木)

13:30-15:00 に川越駅東口アトレ横歩道橋下から川越市役所まで

2. 第2日曜日

◆9月13日(日)・10月11日(日)

9:30-11:00 に本川越駅交番横から中央公民館まで

3. 第4土曜日

◆9月26日(土)・10月24日(土)

13:30-15:00 に川越駅東口アトレ横歩道橋下から本川越駅まで

4. 川越まつりまち美化行動

◆10月17日(土)・10月18日(日)

川越駅から札の辻まで、3ブロックに分けて、ごみ拾いや辻立ち等で散乱ごみの防止を実施。11時より21時まで2時間単位で応援できる人募集。お礼にエコマネー。打ち合わせ必要。申し込みを武田(090-2521-5770)へ10月10日までに。

●福原ファームクラブ

問い合わせ：横山三枝子 (Tel.049-246-9319)

☞おいしく・楽しく農業体験

◆9月12日(土) 9:30 集合

◆10月10日(土) 9:30 集合

集合：明見院(川越市今福 677)

クラブ会費：1家族1,000円(保険代・備品代等)、クラブ員でない参加者は1人100円(保険代)とします。

年間予定表(活動日は第2土曜日です)

月	日	活動内容(11月以降は昨年までの例)
9	12	にんじんの間引き、草むしり、堆肥まき
10	10	大根の間引き、片付けなど
11	14	里芋の収穫・芋煮会
12	12	大根の収穫・ビニールはがし
1	9	雑木林の手入れ・落ち葉掃き・豚汁
2	13	雑木林手入れ
3	13	雑木林手入れ 焼き芋・チキンスープ・あそぼうパン

●(財)埼玉県生態系保護協会 川越・坂戸・鶴ヶ島支部

問い合わせ：笠原啓一 (Tel.049-222-0957)

☞伊佐沼探鳥会

時間：10:00 集合-12:00 (小雨決行)

集合：伊佐沼の西側にある東後楽会館入口  
近くの蓮見橋

持ち物：筆記用具、あれば双眼鏡

参加費：300円、高校生以下100円  
(保険料・資料代として)

◆9月13日(日)

残暑が続きますが、野鳥の世界では秋、渡りの季節です。シギやチドリの仲間の鳥達が、渡りの途中に沼で羽を休めていきます。毎年、常連と、数年に一度の気まぐれ鳥とがいます。今年は何の鳥が飛来するのでしょうか。

◆10月11日(日)

水を落とし浅くなった沼に、200羽ほどのたくさんのサギが集まって魚を捕ります。サギは、足の長さに応じて水の深さを選び、餌の魚を捕ります。

お知らせ・編集後記

●会員からの活動報告・告知等を随時募集

会員の活動報告をぜひお知らせください。写真も掲載可能です。また、本会会員や関連団体等が主催する公開イベント等の情報の掲載等も受け付けています。2009年10月号(No.036, 9

月下旬発行予定)の掲載原稿は、9月18日(金)事務局必着です。電子データでいただけると助かります。詳しくは、かわごえ環境ネット事務局までお問い合わせください。

●かわごえ環境ネットホームページのご案内

かわごえ環境ネットホームページでは、「月刊かわごえ環境ネット」をカラーで見ることができます。また、ちらし・ポスター・ロゴマーク、入会案内パンフレットなども手に入ります。

さらに、Google カレンダーを使ったイベントカレンダーは、本会または会員関連のイベントが日付を追って一覧できます。

iモード・EZweb・Yahoo!ケータイなど携帯端末用ページも用意しています。



<http://kawagoekankyo.net/>

●かわごえ環境ネット「入会のご案内」を配布しています

本会は、川越市の環境に関する情報の提供や活動の場の提供、そして実践活動を行っている環境パートナーシップ組織です。

会員になられていない方のために、本会の活動の概要を説明したパンフレットを作成しました。川越市役所5階にある環境政策課窓口又はホームページでご覧いただき、ぜひご入会ください。

会員の方も、入会の勧誘にご活用ください。

**【かわごえ環境ネットとは】**

かわごえ環境ネットは、市民、事業者、民間団体及び自治体のパートナーシップを結成し、それぞれが役割を担い、協働して環境保全活動を行い、「暮らしの環境」を実現していくための組織として、平成12年9月に設立されました。

また、かわごえ環境ネットでは約150の団体・個人が参加し、「かわごえ環境ネット」を「まち・大きく・たくましく」活動を行っています。

**かわごえ環境ネットの役割**

- 「まち・大きく・たくましく」を実現するための、市民、事業者、民間団体、行政の各主体が協働するプラットフォームを企画、実行します。
- 環境に関する情報をさまざまな形で提供するこゝで、普及・啓蒙を行います。
- 環境保全活動に取り組む個人や団体の活動と個人・団体間のパートナーシップ形成を支援します。
- 地球温暖化対策協議会として、日常生活や事業活動に関する温暖化対策の促進や啓蒙等の活動を実施します。
- 川越市環境行政「かわごえアクション21」の推進に関わるさまざまな活動を行います。

**【会員を募集しています】**

●かわごえ環境ネットが主催する自然観察会、研修会、施設見学など興味のある活動に参加できます。

●会報誌「月刊かわごえ環境ネット」が毎月約500部発行され、環境に関するさまざまな情報提供を受けたり、発信できます。

●事務局の開催するさまざまな環境活動があります。

●市民や事業者、民間団体、行政とのコミュニケーションが図れます。

**年会費**

①個人	1口	1,000円
②民間団体、事業者	2口	2,000円

**会員資格** (次のいずれかの条件に当てはまること)

- ① 市内に在住または活動の場
- ② 市内で環境に関する活動をしている又はこれから活動しようとしている組織員が5人以上の民間団体
- ③ 市内に所在する事業所及び事業所を構成する団体

※ 市の協議会で承認されたもの

**かわごえ環境ネット**

入会のご案内

市民・事業者・民間団体・行政の協働で川越市の暮らしをより環境的に変えていきます

かわごえ環境ネット

かわごえ環境ネット事務局  
350-0601 埼玉県川越市栄町1-3-1  
川越市環境政策課環境推進課  
Tel.049-224-5895  
Fax.049-225-3800  
kawagoekankyo@city.kawago.saitama.jp

<http://kawagoekankyo.net>

●編集後記

◆今年の夏は熱帯夜がほとんどない気象でしたが、だからといって日ごろの省エネルギー行動やヒートアイランド対策が効を奏したというわけ

ではないでしょう。

今年の夏はなぜか市街地にある家（うち）にカブトムシがやってきました。先日、雨戸を開けるとコウモリが死んでいるのを見つけました。空を見るとけっこうコウモリが飛んでいます。これも気候の変化なのか、周辺環境の変化が原因なのかはわかりません。しかし、さまざまな環境の変化が身の回りに起きていることを感じさせる今年の夏でした。

日ごろ環境活動を行っている効果または影響は、家計のようにすぐにわかるものと、私が感じた気象や生物の変化のようにすぐにはわからないまたは要因がわからないものに分かれますが、目先の効果だけにとらわれずに、先々の人や生物にとって、この時代の人がよく取組をしたと思われることをしていきたいものです。

来年度に実施される本会の10周年事業は、そのような取組になるよう検討していきたいと思えます。（こせ）

◆7月末に発行された幻冬舎新書の「ゴミ分別の異常な世界 リサイクル社会の幻想」は示唆に富んだ本であります。「ごみゼロ」を合言葉に分別のために知恵を絞っている自治体の姿が描かれています。市の名誉にかけてリサイクル率の向上に努めてはいるが、税金をかけすぎではないか疑問のある例が紹介されていました。

ごみ問題は収集から焼却、最後の灰の処理まで膨大な費用がかかります。来年4月から待望の新しい「川越市資源化センター(新清掃センター)」が稼働します。この機会に収集体制から分別、焼却まで、市民の協力を得て余計な経費をかけなくてすむ工夫を出し合いたいものであります。15回のタウンミーティングのはじめの市長のあいさつは「財政危機」の弁明から始まりますが、経費削減につながるごみ問題に目をむけてほしいものだと痛感しました。

10月25日に、蓮馨寺・熊野神社・鶴川座・旧織物市場を拠点に「2009アースデイ・イン・川越 立門前」が開かれます。応援宜しく。

(KT)

w

## イベントカレンダー (9月2日~10月17日)

日	月	火	水	木	金	土
★：会員内外を対象にした公開イベント ●：会員全員が対象の総会・部会・イベント ◆：理事・委員等が対象の理事会・委員会 ◎：会員主催のイベント等 ○：その他 詳細は個別の記事を参照ください。			9/2	3	4	5 ○新河岸川景観調査(旭橋付近)
9/6	7 ○「チェックシート」「エコライフDAY」最終提出(9/8必着)	8 ★9:30(仮称)川越市森林公園計画地樹木調査 ◎10:20 武蔵丘陵森林公園自然観察会	9 ●15:00 社会環境部会	10	11 ●15:00 自然環境部会	12 ★9:30(仮称)川越市森林公園計画地「キノコの観察会」 ◎9:30 おいしく・楽しく農業体験
9/13 ◎9:30 まち美化啓発運動 ◎10:00 伊佐沼探鳥会 ◎10:20 武蔵丘陵森林公園自然観察会	14	15	16 ◎9:00 かわごえエコツアー	17 ◎13:30 まち美化啓発運動	18 ○本誌10月号原稿投稿締切	19
9/20	21	22	23	24 ◆15:00 広報委員会	25	26 ◎13:30 まち美化啓発運動
9/27	28 ◆13:30 フォーラム実行委員会 ◆14:30 理事会	29	30	10/1	2	3 ◎10:30 安比奈親水公園まつり苗木配布 ◎ふじみ野市環境フェア(福岡中央公園)
10/4	5	6 ◎13:30 まち美化啓発運動	7	8	9 ●15:00 自然環境部会	10 ◎9:30 おいしく・楽しく農業体験
10/11 ◎9:30 まち美化啓発運動 ◎10:00 伊佐沼探鳥会	12	13 ★9:30(仮称)川越市森林公園計画地樹木調査	14 ●15:00 社会環境部会	15 ◎13:30 まち美化啓発運動	16 ○本誌11月号原稿投稿締切	17 ◎11:00-21:00 川越まつりまち美化行動(18日まで)

## 月刊 かわごえ環境ネット 2009年9月号 No.035

発行日 2009年9月2日 編集・発行 かわごえ環境ネット 広報委員会

事務局 〒350-8601 埼玉県川越市元町1-3-1 川越市環境部環境政策課

Tel. 049-224-5866 (直通) Fax. 049-225-9800 E-mail: kankyoseisaku@city.kawagoe.saitama.jp

かわごえ環境ネットホームページ <http://kawagoekankyo.net/>